

▶...前年度、各節の中で最も出題されている分類 ★...4年連続出題	R6	R5	R4	R3
第1章 医薬品に共通する特性と基本的な知識				
I 医薬品概論				
★ 医薬品の本質		2	2	
★ 医薬品のリスク評価				
★ 健康食品				
セルフメディケーションへの積極的な貢献				
全般				
II 医薬品の効き目や安全性に影響を与える要因				
★ 副作用		2	2	2
★ 不適正な使用と副作用				2
★ 他の医薬品や食品との相互作用、飲み合わせ				
▶ ★ 小児、高齢者等への配慮	2	4	4	4
★ プラセボ効果				
医薬品の品質				
III 適切な医薬品選択と受診勧奨				
一般用医薬品で対処可能な症状等の範囲				
★ 販売時のコミュニケーション				2
IV 薬害の歴史				
▶ ★ 医薬品による副作用等にかかる主な訴訟	2	4	3	3
全般				
第2章 人体の働きと医薬品				
I 人体の構造と働き				
1) 胃・腸、肝臓、肺、心臓、腎臓などの内臓器官				
▶ ★ 消化器系	2	2	4	2
★ 呼吸器系				
★ 循環器系		2	3	
泌尿器系				
2) 目、鼻、耳などの感覚器官				
★ 目				
鼻				
耳				
全般				
3) 皮膚、骨・関節、筋肉などの運動器官				
外皮系				
骨格系				
筋組織				
全般				
4) 脳や神経系の働き				
中枢神経系				
末梢神経系				
全般				
II 薬が働く仕組み				
▶ ★ 薬の生体内運命	3	2	3	2
★ 薬の体内での働き				
★ 剤形ごとの違い、適切な使用方法				2
III 症状からみた主な副作用				
副作用全般				
1) 全身的に現れる副作用				
ショック (アナフィラキシー)				
重篤な皮膚粘膜障害				
肝機能障害				
偽アルドステロン症				
病気等に対する抵抗力の低下等				

	R06	R05	R04	R03
2) 精神神経系に現れる副作用				
精神神経障害				
無菌性髄膜炎				
3) 体の局所に現れる副作用				
消化器系に現れる副作用				
呼吸器系に現れる副作用				
循環器系に現れる副作用				
泌尿器系に現れる副作用				
感覚器系に現れる副作用				
皮膚に現れる副作用				
全般				
副作用情報等の収集と報告				
第3章 主な医薬品とその作用				
総合問題				
I 精神神経に作用する薬				
▶ ★ かせ薬	2	3	2	3
▶ ★ 解熱鎮痛薬	2	2	2	2
眠気を促す薬				
★ 眠気を防ぐ薬				
★ 鎮暈薬(乗物酔い防止薬)				
小児鎮静薬				
II 呼吸器官に作用する薬				
▶ ★ 咳止め・痰を出しやすくする薬	2	2	2	2
★ 口腔咽喉薬、うがい薬(含嗽薬)				
全般				
III 胃腸に作用する薬				
▶ ★ 胃の薬	2			
▶ ★ 腸の薬	2		2	
胃腸鎮痛鎮痙薬				
★ その他の消化器官用薬				
事例問題				2
IV 心臓などの器官や血液に作用する薬				
★ 強心薬				
★ 高コレステロール改善薬			2	
★ 貧血用薬				
★ その他の循環器用薬				
V 排泄に関わる部位に作用する薬				
★ 痔の薬				
その他の泌尿器用薬				
VI 婦人薬				
適用対象				
全般				
VII 内服アレルギー用薬				
全般		2		
VIII 鼻に用いる薬				
★ 鼻炎用点鼻薬				
IX 眼科用薬				
★ 点眼薬		2	2	
X 皮膚に用いる薬				
★ きず口等の殺菌消毒成分		2		
痒み、腫れ、痛み等を抑える配合成分				
肌の角質化、かさつき等を改善する配合成分				
抗菌作用を有する配合成分				

	R06	R05	R04	R03
抗真菌作用を有する配合成分				
頭皮・毛根に作用する配合成分				
全般			2	3
XI 歯や口中に用いる薬				
★ 歯痛薬、歯槽膿漏薬			2	
口内炎用薬				
全般				
XII 禁煙補助剤				
★ ニコチンと禁煙補助剤				
XIII 滋養強壮保健薬				
▶ ★ 滋養強壮保健薬	2		2	
ビタミン成分				
XIV 漢方処方製剤・生薬製剤				
▶ 漢方処方製剤	2	2		
★ 生薬製剤				
事例問題				
XV 公衆衛生用薬				
★ 消毒薬			2	2
★ 殺虫剤・忌避剤				2
XVI 一般用検査薬				
★ 検査薬				
尿糖・尿タンパク検査薬				
妊娠検査薬				
第4章 薬事関係法規・制度				
I 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律				
▶ ★ 医薬品医療機器等法の目的等	2	3		2
II 医薬品の分類・取扱い等				
▶ ★ 医薬品の定義と範囲	2	2	3	4
▶ ★ 医薬部外品、化粧品、保健機能食品等	2	2	2	2
★ 容器・外箱等への記載事項、添付文書等への記載事項		2		
III 医薬品の販売業の許可				
★ 許可の種類と許可行為の範囲	2	2	3	3
▶ ★ リスク区分に応じた販売従事者、情報提供及び陳列等	8	6	5	5
IV 医薬品販売に関する法令遵守				
★ 適正な販売広告		2		
★ 適正な販売方法			2	
★ 行政庁の監視指導、苦情相談窓口		2	2	
第5章 医薬品の適正使用・安全対策				
I 医薬品の適正使用情報				
▶ ★ 添付文書の読み方			2	2
製品表示の読み方				
★ 安全性情報など、その他の情報		2		
購入者等に対する情報提供への活用				
全般				
II 医薬品の安全対策				
▶ ★ 副作用情報等の収集	3	2	2	
★ 副作用情報等の評価及び措置				
III 医薬品の副作用等による健康被害の救済				
★ 医薬品副作用被害救済制度				
医薬品副作用被害救済制度等への案内、窓口紹介				
IV 一般用医薬品に関する主な安全対策				
全般				
V 医薬品の適正使用のための啓発活動				
全般				